

## 特別会計

### 簡易水道事業特別会計

簡易水道事業特別会計は、富根、仁鮎地区を対象に給水事業を行うための特別会計である。

#### 1 決算規模

(単位：円、%)

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
20年度	26,167,000	26,066,446	26,063,850	2,596	99.6	99.6
19年度	52,810,900	51,405,334	51,403,334	2,000	97.3	97.3
比較増減	-26,643,900	-25,338,888	-25,339,484	596	2.3	2.3
増減率	-50.5	-49.3	-49.3	29.8	—	—

当年度の決算額は、歳入26,066,446円、歳出26,063,850円、歳入歳出差引額は2,596円となっている。前年度と比較して歳入25,338,888円(49.3%)、歳出25,339,484円(49.3%)それぞれ減となっている。これは、配水管布設工事の完了によるものである。

#### 2 予算の執行状況

##### ①歳入

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
使用料及び手数料	21,320,000	21,217,474	21,217,474	0	0	100.0
財産収入	27,000	28,376	28,376	0	0	100.0
繰入金	4,003,000	4,003,000	4,003,000	0	0	100.0
繰越金	2,000	2,000	2,000	0	0	100.0
諸収入	815,000	815,596	815,596	0	0	100.0
歳入合計	26,167,000	26,066,446	26,066,446	0	0	100.0

使用料及び手数料の収入済額は21,217,474円で、給水使用料等である。

繰入金の収入済額は4,003,000円で、一般会計からの繰入金である。

諸収入の収入済額は815,596円で、消費税還付金である。

##### ②歳出

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
簡易水道費	21,349,000	21,245,850	0	103,150	99.5
公債費	4,818,000	4,818,000	0	0	100.0
歳出合計	26,167,000	26,063,850	0	103,150	99.6

簡易水道費の支出済額は21,245,850円で、簡易水道の指定管理料等である。

公債費の決算額は4,818,000円で、利子である。

## 下水道事業特別会計

下水道事業特別会計は、事業認可区域を対象に下水道事業を行うための特別会計である。

### 1 決算規模

(単位：円、%)

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
20年度	2,336,626,000	2,080,934,559	2,075,079,785	5,854,774	89.1	88.8
19年度	2,979,709,000	2,739,497,661	2,720,050,185	19,447,476	91.9	91.3
比較増減	-643,083,000	-658,563,102	-644,970,400	-13,592,702	-2.8	-2.5
増減率	-21.6	-24.0	-23.7	-69.9	—	—

当年度の決算額は、歳入2,080,934,559円、歳出2,075,079,785円、歳入歳出差引額は5,854,774円となっている。前年度と比較して歳入658,563,102円(24.0%)、歳出644,970,400円(23.7%)それぞれ減となっている。これは、前年度の借換債による繰上償還の額が大きかったことによるものである。

### 2 予算の執行状況

#### ①歳入

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
分担金及び負担金	45,216,000	58,433,370	46,633,360	883,670	10,916,340	81.0
使用料及び手数料	322,433,000	329,810,711	322,450,087	587,216	6,773,408	97.9
国庫支出金	486,100,000	486,100,000	364,600,000	0	121,500,000	75.0
繰入金	449,333,000	449,000,000	449,000,000	0	0	100.0
繰越金	19,447,000	19,447,476	19,447,476	0	0	100.0
諸収入	2,397,000	2,603,636	2,603,636	0	0	100.0
市債	1,011,700,000	876,200,000	876,200,000	0	0	100.0
歳入合計	2,336,626,000	2,221,595,193	2,080,934,559	1,470,886	139,189,748	93.7

分担金及び負担金の収入済額は46,633,360円で、受益者負担金である。

使用料及び手数料の収入済額は322,450,087円で、下水道使用料等である。前年度と比較して10,440,873円(3.1%)の減となったが、このうち約5,900千円が水道事業における濁りの影響によるものと思われる。また、下水道使用料の賦課漏れ分の納付状況は、賦課漏れ160件5,312,001円に対し、当年度末までに完納146件、分割納付8件などとなっており、納入済額の合計は4,766,685円、収入率は89.7%となっている。下水道使用料の不納欠損額は587,216円で、前年度と比較して119,944円の減となっている。

国庫支出金の収入済額は364,600,000円で、下水道事業費補助金等である。

繰入金の収入済額は449,000,000円で、一般会計からの繰入金である。

市債の収入済額は876,200,000円で、このうち77,900,000円は借換債となっている。

## ②歳出

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総 務 費	1,466,950,000	1,205,693,842	257,000,000	4,256,158	82.2
公 債 費	869,676,000	869,385,943	0	290,057	99.9
歳 出 合 計	2,336,626,000	2,075,079,785	257,000,000	4,546,215	88.8

総務費の支出済額は1,205,693,842円で、一般管理費のほか、終末処理場管理費、管渠及び施設整備工事費等の下水道事業費である。

予算額には、前年度からの繰越額245,900,000円のほか、一部事業費257,000,000円を繰越明許費として翌年度へ繰越した分が含まれている。

予算流用は9件で、2,569,237円であった。

下水道事業における建設改良費と市債の借入額及び公債費の推移は次のとおりである。

(単位：千円)

区 分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
建設改良費	432,300	696,800	793,900	562,900	893,500
市債借入額	621,800	510,600	680,000	1,599,000	876,200
公債費(元金)	801,212	505,909	499,829	1,565,681	664,964
市債残高	9,063,400	9,068,092	9,248,263	9,281,582	9,492,818

※市債借入額及び公債費(元金)には、それぞれ借換債及びそれに伴う償還金が含まれる。

## 農業集落排水事業特別会計

農業集落排水事業特別会計は、事業認可区域を対象に農業集落排水事業を行うための特別会計である。

## 1 決算規模

(単位：円、%)

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
20年度	16,097,000	16,102,473	15,974,237	128,236	100.0	99.2
19年度	17,897,000	17,872,382	17,553,771	318,611	99.9	98.1
比較増減	-1,800,000	-1,769,909	-1,579,534	-190,375	0.1	1.1
増減率	-10.1	-9.9	-9.0	-59.8	—	—

当年度の決算額は、歳入16,102,473円、歳出15,974,237円、歳入歳出差引額は128,236円となっている。前年度と比較して歳入1,769,909円(9.9%)、歳出1,579,534円(9.0%)、それぞれ減となっている。

## 2 予算の執行状況

### ①歳入

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
分担金及び負担金	80,000	80,000	80,000	0	0	100.0
使用料及び手数料	3,455,000	3,460,862	3,460,862	0	0	100.0
繰入金	12,243,000	12,243,000	12,243,000	0	0	100.0
繰越金	318,000	318,611	318,611	0	0	100.0
諸収入	1,000	0	0	0	0	—
歳入合計	16,097,000	16,102,473	16,102,473	0	0	100.0

分担金及び負担金の収入済額は80,000円で、農業集落排水受益者分担金である。  
 使用料及び手数料の収入済額は3,460,862円で、農業集落排水使用料等である。  
 繰入金の収入済額は12,243,000円で、一般会計繰入金である。

### ②歳出

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
農業集落排水費	5,815,000	5,693,095	0	121,905	97.9
公債費	10,282,000	10,281,142	0	858	99.9
歳出合計	16,097,000	15,974,237	0	122,763	99.2

農業集落排水費の支出済額は5,693,095円で、処理場等維持管理業務委託料等である。  
 公債費の支出済額は10,281,142円で、元金7,609,981円、利子2,671,161円である。  
 予算流用は1件で、12,251円であった。

## 浄化槽整備事業特別会計

浄化槽整備事業特別会計は、二ツ井地域内を対象に浄化槽整備事業を行うための特別会計である。

### 1 決算規模

(単位：円、%)

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
20年度	150,362,000	150,400,712	150,129,452	271,260	100.0	99.8
19年度	169,662,000	169,507,370	169,224,704	282,666	99.9	99.7
比較増減	-19,300,000	-19,106,658	-19,095,252	-11,406	0.1	0.1
増減率	-11.4	-11.3	-11.3	-4.0	—	—

当年度の決算額は、歳入150,400,712円、歳出150,129,452円、歳入歳出差引額は271,260円となっている。前年度と比較して歳入19,106,658円（11.3%）、歳出19,095,252円（11.3%）それぞれ減となっている。この主な要因は、合併処理浄化槽設置工事費の減等によるものである。

## 2 予算の執行状況

### ①歳入

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
分担金及び負担金	5,754,000	5,754,105	5,754,105	0	0	100.0
使用料及び手数料	43,477,000	45,784,350	44,382,705	158,130	1,243,515	97.3
国庫支出金	21,300,000	21,300,000	21,300,000	0	0	100.0
繰入金	59,020,000	58,154,000	58,154,000	0	0	100.0
繰越金	282,000	282,666	282,666	0	0	100.0
諸収入	829,000	827,236	827,236	0	0	100.0
市債	19,700,000	19,700,000	19,700,000	0	0	100.0
歳入合計	150,362,000	151,802,357	150,400,712	158,130	1,243,515	99.2

分担金及び負担金の収入済額は5,754,105円で、浄化槽設置事業費分担金である。

使用料及び手数料の収入済額は44,382,705円で、浄化槽使用料等である。不納欠損額は158,130円で、前年度と比較して47,250円の増である。

国庫支出金の収入済額は21,300,000円で、循環型社会形成推進交付金である。

繰入金の収入済額は58,154,000円で、一般会計繰入金である。

諸収入の収入済額は827,236円で、消費税還付金である。

市債の収入済額は19,700,000円で、特定地域生活排水処理事業債となっている。

### ②歳出

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
事業費	110,960,000	110,778,418	0	181,582	99.8
公債費	39,402,000	39,351,034	0	50,966	99.9
歳出合計	150,362,000	150,129,452	0	232,548	99.8

事業費の支出済額は110,778,418円で、合併浄化槽清掃維持管理業務委託料、合併処理浄化槽設置工事費等である。

公債費の支出済額は39,351,034円で、元金36,273,687円、利子3,077,347円である。

予算流用は2件で、528円であった。

## 土地区画整理事業換地清算特別会計

土地区画整理事業換地清算特別会計は、土地区画整理事業の換地清算するための特別会計である。（平成20年度で廃止）

### 1 決算規模

（単位：円、％）

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
20年度	1,583,000	1,580,730	1,580,730	0	99.9	99.9
19年度	691,000	694,717	689,904	4,813	100.5	99.8
比較増減	892,000	886,013	890,826	-4,813	-0.6	0.1
増減率	129.1	127.5	129.1	皆減	—	—

当年度の決算額は、歳入、歳出とも1,580,730円となっている。  
前年度と比較して歳入886,013円（127.5％）、歳出890,826円（129.1％）それぞれ増となっている。

### 2 予算の執行状況

#### ①歳入

（単位：円、％）

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
使用料及び手数料	1,000	0	0	0	0	—
繰越金	5,000	4,813	4,813	0	0	100.0
諸収入	1,577,000	1,575,917	1,575,917	0	0	100.0
歳入合計	1,583,000	1,580,730	1,580,730	0	0	100.0

繰越金の収入済額は4,813円で、前年度繰越金である。  
諸収入の収入済額は1,575,917円で、長崎地区及び東能代駅前地区換地清算金収入である。

#### ②歳出

（単位：円、％）

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
都市計画費	1,583,000	1,580,730	0	2,270	99.9

都市計画費の支出済額は1,580,730円で、長崎地区換地清算交付金及び東能代駅前地区換地清算繰出金である。

## 浅内財産区特別会計

浅内財産区特別会計は、浅内財産区の財産管理を行うための特別会計である。

### 1 決算規模

(単位：円、%)

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
20年度	6,991,000	7,039,514	6,903,768	135,746	100.7	98.8
19年度	16,118,000	16,194,046	15,914,047	279,999	100.5	98.7
比較増減	-9,127,000	-9,154,532	-9,010,279	-144,253	0.2	0.1
増減率	-56.6	-56.5	-56.6	-51.5	—	—

当年度の決算額は、歳入7,039,514円、歳出6,903,768円、歳入歳出差引額は135,746円となっている。前年度と比較して歳入9,154,532円(56.5%)、歳出9,010,279円(56.6%)それぞれ減となっている。これは、浅内小学校グラウンド整備事業に伴う財産区基金繰入金及び一般会計への繰出金が減となったことによるものである。

### 2 予算の執行状況

#### ①歳入

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
財 産 収 入	1,677,000	1,725,095	1,725,095	0	0	100.0
繰 越 金	279,000	279,999	279,999	0	0	100.0
諸 収 入	5,035,000	5,034,420	5,034,420	0	0	100.0
歳 入 合 計	6,991,000	7,039,514	7,039,514	0	0	100.0

財産収入の収入済額は1,725,095円で、土地貸付収入である。

諸収入の収入済額は5,034,420円で、送電線線下接近木伐採補償金等により、前年度と比較して4,996,440円(13,155.5%)の増となった。

#### ②歳出

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
管 理 会 費	334,000	320,803	0	13,197	96.0
総 務 費	1,564,000	1,489,965	0	74,035	95.3
積 立 金	5,093,000	5,093,000	0	0	100.0
歳 出 合 計	6,991,000	6,903,768	0	87,232	98.8

管理会費の支出済額は320,803円で、財産区管理委員報酬等である。

総務費の支出済額は1,489,965円で、一般管理費のほか、間伐作業委託料等、財産管理費である。

積立金の支出済額は5,093,000円で、財産区基金積立金である。

予算流用は1件で、402,000円であった。

## 常盤財産区特別会計

常盤財産区特別会計は、常盤財産区の財産管理を行うための特別会計である。

### 1 決算規模

(単位：円、%)

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
20年度	6,477,000	6,489,413	6,341,941	147,472	100.2	97.9
19年度	2,498,000	2,524,045	2,296,388	227,657	101.0	91.9
比較増減	3,979,000	3,965,368	4,045,553	-80,185	-0.8	6.0
増減率	159.3	157.1	176.2	-35.2	—	—

当年度の決算額は、歳入6,489,413円、歳出6,341,941円、歳入歳出差引額は147,472円となっている。前年度と比較して歳入3,965,368円(157.1%)、歳出4,045,553円(176.2%)それぞれ増となっている。これは、分収林売払収入の増及び財産区基金積立金の増によるものである。

### 2 予算の執行状況

#### ①歳入

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
県支出金	277,000	286,888	286,888	0	0	100.0
財産収入	5,675,000	5,677,068	5,677,068	0	0	100.0
繰越金	227,000	227,657	227,657	0	0	100.0
諸収入	298,000	297,800	297,800	0	0	—
歳入合計	6,477,000	6,489,413	6,489,413	0	0	100.0

県支出金の収入済額は286,888円で、これは森林環境保全整備事業費補助金である。

財産収入の収入済額は5,677,068円で、分収林売払収入により、前年度と比較して5,549,368円(4,345.6%)の増となった。

諸収入の収入済額は297,800円で、森林整備地域活動支援交付金である。

#### ②歳出

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
管理会費	221,000	164,556	0	56,444	74.5
総務費	1,786,000	1,707,385	0	78,615	95.6
積立金	4,470,000	4,470,000	0	0	100.0
歳出合計	6,477,000	6,341,941	0	135,059	97.9

管理会費の支出済額は164,556円で、財産区管理委員報酬等である。

総務費の支出済額は1,707,385円で、下刈作業委託等、財産管理費である。

積立金の支出済額は4,470,000円で、財産区基金積立金である。



## 鶴形財産区特別会計

鶴形財産区特別会計は、鶴形財産区の財産管理を行うための特別会計である。

### 1 決算規模

(単位：円、%)

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
20年度	41,078,000	41,078,581	40,946,742	131,839	100.0	99.7
19年度	1,356,000	1,356,727	1,202,710	154,017	100.1	88.7
比較増減	39,722,000	39,721,854	39,744,032	-22,178	-0.1	11.0
増減率	2,929.4	2,927.8	3,304.5	-14.4	—	—

当年度の決算額は、歳入41,078,581円、歳出40,946,742円、歳入歳出差引額は131,839円となっている。前年度と比較して歳入39,721,854円(2,927.8%)、歳出39,744,032円(3,304.5%)、それぞれ増となっている。これは、土地売払収入及び財産区基金積立金の増によるものである。

### 2 予算の執行状況

#### ①歳入

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
財 産 収 入	40,763,000	40,764,564	40,764,564	0	0	100.0
繰 入 金	160,000	160,000	160,000	0	0	100.0
繰 越 金	154,000	154,017	154,017	0	0	100.0
諸 収 入	1,000	0	0	0	0	—
歳 入 合 計	41,078,000	41,078,581	41,078,581	0	0	100.0

財産収入の収入済額は40,764,564円で、土地売払収入により、前年度と比較して40,611,182円(26,477.1%)の増となっている。

繰入金の収入済額は160,000円で、財産区基金繰入金である。

#### ②歳出

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
管 理 会 費	240,000	210,900	0	29,100	87.9
総 務 費	575,000	473,742	0	101,258	82.4
積 立 金	39,541,000	39,541,000	0	0	100.0
諸 支 出 金	722,000	721,100	0	900	99.9
歳 出 合 計	41,078,000	40,946,742	0	131,258	99.7

総務費の支出済額は473,742円で、財産管理費の賃金等である。

積立金の支出済額は39,541,000円で、財産区基金積立金である。前年度においては積み立てを行っていなかったが、土地売払収入の増により当年度では積み立てを行ったものである。

諸支出金の支出済額は721,100円で、自治会等交付金である。

## 檜山財産区特別会計

檜山財産区特別会計は、檜山財産区の財産管理を行うための特別会計である。

### 1 決算規模

(単位：円、%)

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
20年度	2,567,000	2,568,731	2,414,831	153,900	100.1	94.1
19年度	5,691,000	5,711,550	5,515,397	196,153	100.4	96.9
比較増減	-3,124,000	-3,142,819	-3,100,566	-42,253	-0.3	-2.8
増減率	-54.9	-55.0	-56.2	-21.5	—	—

当年度の決算額は、歳入2,568,731円、歳出2,414,831円、歳入歳出差引額は153,900円となっている。前年度と比較して歳入3,142,819円(55.0%)、歳出3,100,566円(56.2%)、それぞれ減となっている。これは、大台線作業道擁壁設置工事が19年度で完了したことによるものである。

### 2 予算の執行状況

#### ①歳入

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
財 産 収 入	162,000	164,578	164,578	0	0	100.0
繰 入 金	2,208,000	2,208,000	2,208,000	0	0	100.0
繰 越 金	196,000	196,153	196,153	0	0	100.0
諸 収 入	1,000	0	0	0	0	—
歳 入 合 計	2,567,000	2,568,731	2,568,731	0	0	100.0

財産収入の収入済額は164,578円で、土地貸付料等である。  
繰入金の収入済額は2,208,000円で、財産区基金繰入金である。

#### ②歳出

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
管 理 会 費	135,000	80,635	0	54,365	59.7
総 務 費	797,000	699,196	0	97,804	87.7
諸 支 出 金	1,635,000	1,635,000	0	0	100.0
歳 出 合 計	2,567,000	2,414,831	0	152,169	94.1

管理会費の支出済額は80,635円で、財産区管理委員報酬等である。  
総務費の支出済額は699,196円で、財産管理費の賃金等である。  
諸支出金の支出済額は1,635,000円で、自治会交付金等である。